

2025年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月15日

上場会社名 KeePer 技研株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6036 URL <http://www.keepercoating.jp/corp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼Co-COO (氏名) 賀来 聡介
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼CFO (氏名) 山下 文子 (TEL) 0562-45-5777
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第3四半期の業績 (2024年7月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	17,242	14.1	5,370	22.2	5,357	22.0	3,660	23.0
2024年6月期第3四半期	15,109	22.2	4,392	8.8	4,391	8.4	2,976	7.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円 銭				
2025年6月期第3四半期		134.11		—				
2024年6月期第3四半期		109.08		—				

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第3四半期	23,160	16,887	72.9
2024年6月期	19,284	14,466	75.0

(参考) 自己資本 2025年6月期第3四半期 16,887百万円 2024年6月期 14,466百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年6月期	—	0.00	—		
2025年6月期(予想)				53.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の業績予想 (2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	19.1	7,000	14.7	6,950	14.4	4,800	8.6	175.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年6月期3Q	28,280,840株	2024年6月期	28,280,840株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年6月期3Q	989,578株	2024年6月期	989,024株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年6月期3Q	27,291,446株	2024年6月期3Q	27,286,259株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 :

法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において、当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき策定したものであり、実際の業績等は様々な要因により予測数値より大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) P5 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期貸借対照表	8
(2) 四半期損益計算書	10
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当事業年度(2024年7月1日から2025年3月31日)における我が国の経済は、雇用・所得状況の改善、インバウンド需要の増加など明るい要素も見られましたが、一方でエネルギー価格や原材料価格の上昇、トランプ政権後のアメリカの政策動向、中国経済の成長鈍化、中東地域における緊張など、国内外の不確実性が依然として高く、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社ではユーザーに提供されるKeePerコーティングの品質の維持・向上をこれまで以上に実現していくことが、業績を向上させるだけでなく、将来に向けての発展を目指したKeePerブランドのブランディングを確実にしていくために最も重要であると考えています。

2025年3月期 第3四半期 実績

当第3四半期累計期間(2024年7月1日から2025年3月31日)におきましては、売上高172億42百万円(前年同期比14.1%増加)、営業利益53億70百万円(同22.2%増加)、経常利益53億57百万円(同21.9%増加)であり、全社としては増収増益となりました。

また、第3四半期会計期間(2025年1月1日から2025年3月31日)では、売上高51億43百万円(前年同期比16.7%増加)、営業利益13億38百万円(同24.8%増加)、経常利益13億44百万円(同25.9%増加)となりました。

【キーパーLABO運営事業】

キーパーLABO運営事業の売上高は93億57百万円(前年同期比13.9%増加)、営業利益は20億53百万円(同22.2%増加)となり、第3四半期会計期間(2025年1月1日から2025年3月31日)の売上高は27億42百万円(前年同期比16.7%増加)、営業利益は3億68百万円(同33.3%増加)と増収増益となりました。

1月～2月のキーパーLABOは、この時期特有の融雪剤による汚れや、気温低下による夜露汚れに加え、PM2.5の飛来などで車が非常に汚れやすい状況となりました。3月には春の訪れとともに黄砂や花粉の飛来が例年以上となり、さらに降雨が少なく晴天が続いたことから、KeePerコーティング施工者の「雨が降ることで洗車をしたかのように車がキレイになる」効果が発揮されにくい状況となりました。その結果、それらの汚れをさっぱり落としたいというニーズが高まり、3月から実施した『スプリングフェア※』も多くのお客様からご好評いただき、第3期間中は洗車需要が拡大し、洗車台数は91,388台(16.7%増)となりました。

※『スプリングフェア』とは、この冬に多かった雪による汚れ、特に融雪剤の影響で車の下回りに付着した汚れを、すべてのお客様に『アンダーWASH』でしっかり洗い流すサービスです。

また、KeePerコーティング需要も引き続き右肩上がりでも推移しています。SNSで人気の高い高付加価値の「EXキーパー」施工台数は3,209台(前年比8.3%増加)、新車販売の好調を背景に「ダイヤモンドキーパー」シリーズの施工台数は12,800台(前年比12.4%増加)と大きく伸びました。同じ耐久期間の「フレッシュキーパー」および「クリスタルキーパー」も19,281台(同15.2%増加)と堅調です。さらに、既存ユーザーによるキーパーコーティングメンテナンスの施工台数も前年比22.8%増と伸びており、車齢が高まる中で「今乗っている車をキレイに長く乗りたい」というニーズが一層強まっていることがうかがえます。

その結果、当第3四半期における総来店台数は167,666台(前年比20.7%増加)と過去最高を記録しました。一方で、比較的単価の低い洗車サービスの割合が増加したことから、16,233円/台(前年比5.7%減少)となりました。

キーパーLABO FC募集開始

2024年8月に出光興産株式会社との業務提携が始まり、同年11月からフランチャイズ店舗の募集を開始したところ、ガソリンスタンドや新車ディーラーを運営する約50社から加盟希望の申し入れがありました。KeePerブランドの需要拡大に合わせ、キーパーLABO店舗網の本格的な拡大が始まっており、今後は新店オープン計画に沿って、フランチャイズ店舗の出店が順次進められる予定です。

なお、今期は直営店舗およびフランチャイズ店舗を含めて31店舗の新規出店を予定しておりましたが、一部において申請や工事の遅れが発生しており、オープン時期にズレが生じております。

新店の開発状況

開店済み

店舗名	所在地	オープン日	ラボ累計店舗数 ()内：直営店
シンガポール店	シンガポール	2024年8月1日	134 (121)
神戸岡場店	兵庫県神戸市	2024年8月28日	135 (122)
堺鳳店	大阪府堺市西区	2024年8月31日	136 (123)
広島観音店	広島県広島市西区	2024年9月20日	137 (124)
品川店	東京都品川区	2024年9月28日	138 (125)
黒川店	愛知県名古屋市	2024年10月9日	139 (126)
神戸垂水店 (FC)	兵庫県神戸市	2024年11月8日	140
金沢西泉店	石川県金沢市	2024年11月14日	141 (127)
豊田土橋店	愛知県豊田市	2024年11月27日	142 (128)
野並店 (FC)	愛知県名古屋市	2024年12月18日	143
長崎時津店 (FC)	長崎県西彼杵郡	2025年2月1日	144
戸塚原宿店	神奈川県横浜市	2025年2月19日	145 (129)
横浜あざみ野店 (FC)	神奈川県横浜市	2025年2月26日	146
宇都宮鶴田店 (FC)	栃木県宇都宮市	2025年3月12日	147
宮城野店	宮城県仙台市	2025年3月28日	148 (130)
湘南台店 (FC)	神奈川県藤沢市	2025年4月11日	149
佐野店	栃木県佐野市	2025年4月23日	150 (131)
京都 右京店	京都府京都市	2025年4月25日	151 (132)

2025年4月末時点におけるキーパーラボ店舗数は、直営132店舗、フランチャイズ19店舗の151店舗となりました。

今後の開店予定

店舗名 (仮称)	所在地	オープン予定日	ラボ累計店舗数 ()内：直営店
藤枝店	静岡県藤枝市	2025年5月	152 (133)
芦屋店	兵庫県芦屋市	2025年6月	153 (134)
松本店	長野県松本市	2025年6月	154 (135)
盛岡店 (FC)	岩手県盛岡市	2025年6月	155
青森店 (FC)	青森県青森市	2025年6月	156
名取店	宮城県名取市	2025年6月	157 (136)
東京北店	東京都北区	2025年6月	158 (137)

また、2025年6月末時点では、直営137店舗（前年比+17店舗）、フランチャイズ21店舗（同+8店舗）の合計158店舗（同+25店舗）となる見込みです。

来期開店予定

店舗名 (仮称)	所在地	オープン予定
稲沢店	愛知県稲沢市	2025年7月
国分寺店 (FC)	東京都国分寺市	2025年7月
札幌西店	北海道札幌市	2025年7月
大和店 (FC)	神奈川県大和市	2025年8月
八尾店	大阪府八尾市	2025年9月
長野店	長野県長野市	2025年9月
高松店	香川県高松市	2025年10月
岡崎針先店	愛知県岡崎市	2025年10月
つくば店 (FC)	茨城県つくば市	2025年10月
栗東店 (FC)	滋賀県栗東市	2025年10月
周南店	山口県周南市	2025年11月
札幌インター店 (FC)	北海道札幌市	2025年11月

【キーパー製品等関連事業】

キーパー製品等関連事業の売上高は78億84百万円（前年同期比14.3%増加）、セグメント利益は33億16百万円（同22.2%増加）、第3四半期会計期間（2025年1月1日から2025年3月31日）においても、売上高24億1百万円（前年同期比16.7%増加）、営業利益9億69百万円（同21.8%増加）と増収増益になりました。

キーパー製品等関連事業の売上構成比

	2024年6月期 Q3累計	構成比	2025年6月期 Q3累計	前年比	構成比
製品売上	6,897	100.0%	7,884	114.3%	100.0%
アフター	4,779	69.3%	4,840	101.3%	61.4%
新車	1,736	25.2%	2,377	136.9%	30.1%
海外	52	0.8%	71	136.5%	0.9%
車以外	335	4.9%	591	176.4%	7.5%

ガソリンスタンドを中心とした、「アフターマーケット」では、前年同期比1.3%の微増にとどまりました。これは、原油価格の高騰に加え、2024年末をもってガソリン補助金の支給が終了したことにより、2025年1月以降、店頭の燃料価格が急騰した影響が大きく、ガソリン1リットルが200円近くに達したことで、燃料以外の支出であるコーティングや洗車サービスの買い控えが顕著となったためです。

さらに、2025年4月から予定されていたENEOS直系の大手石油販売会社3社による統合を前に、その影響を見越した体制変更や業務調整が始まっており、一部の店舗ではコーティングや洗車の販売活動に消極的な傾向も見受けられました。

その一方で、当社では新車市場への販売シフトを強力に進めており、新車ディーラーを中心とした「新車マーケット」は、前年同期比36.9%増加の大幅な伸長を記録しました。同マーケットの売上構成比は前期25.2%から30.1%へと拡大しております。

特に、新車マーケットにおいて50%以上のシェアを持つトヨタディーラー向け販売は、3年連続で前年比200%を超える成長を続けており、大きな成果を上げてきました。加えて、2025年3月からはボルボ・カー・ジャパン株式会社において、KeePerコーティングが純正品として採用され、ボルボ・ディーラー店舗での反響もよく、順調に施工台数を伸ばしております。

また、「車以外のサービス」分野においても、前年同期比76.1%増加と大きく伸長しております。auブランドを展開する「KDDI株式会社」より、モバイル端末向けのKeePerコーティング「Mobile KeePer（モバイルキーパー）」が採用され、55万台分のコーティング剤を納入しました。モバイル端末との親和性は高く、今後の事業拡大に大きな期待を寄せております。

「海外事業」は、2024年8月1日、シンガポールにおいて「KeePer LAB0」が、カーショップ「オートボックス」店舗敷地内に出店いたしました。開店当初からオートボックスにご来店されるお客様の関心を集め、月刊売上は概ね300万円前後で推移しておりました。しかしながら、シンガポールにおける旧正月（春節）以降は、日本における1～2月と同様に消費マインドが大きく低下し、来店台数・売上ともに一時的に停滞する傾向が見られました。加えて、カーショップ敷地内という特性上、接点がオートボックス来店客に限定されており、サービス展開が閉鎖的になっている点も課題と

して認識しています。

こうした状況を踏まえ、今後は日本国内で成果を上げているYouTubeをはじめとしたSNSを活用したマーケティング施策を本格的に導入してまいります。まだ試行段階ではありますが、KeePerコーティングを実際に施工いただいたお客様からは、日本と同様に高い満足の超えを頂戴しており、今後はいかにその価値を広く伝えていくかが、成長のカギになると考えております。

また、香港、台湾、韓国に展開している「KeePer PROSHOP」においては順調に出店が進んでおり、前年同期比36.5%の増収と、海外事業全体としても着実な成長を遂げております。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ38億75百万円増加し、231億60百万円となりました。これは主として、現金及び預金が24億75百万円減少、投資有価証券が44億48百万円増加、有形固定資産が9億22百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ14億54百万円増加し、62億72百万円となりました。これは主として、買掛金が72百万円減少、預り金が99百万円減少、長期借入金が10億5百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ2億42百万円増加し、168億87百万円となりました。これは主として利益剰余金が四半期純利益により22億88百万円増加した一方で、配当により12億19百万円減少したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の業績予想につきましては、2024年8月9日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,137,452	2,661,786
受取手形	193,628	124,700
売掛金	1,637,166	2,205,678
商品	1,120,808	1,176,904
貯蔵品	123,979	132,342
前払費用	254,301	235,263
関係会社短期貸付金	23,996	19,381
その他	97,981	33,022
貸倒引当金	△180	△234
流動資産合計	8,589,133	6,588,844
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,573,389	6,310,974
構築物（純額）	319,749	357,565
機械及び装置（純額）	44,351	39,259
車両運搬具（純額）	39,933	43,701
工具、器具及び備品（純額）	233,398	242,054
土地	2,016,836	2,016,836
リース資産	295,013	313,909
建設仮勘定	78,793	200,039
有形固定資産合計	8,601,463	9,524,341
無形固定資産		
ソフトウェア	66,133	102,897
その他	77,067	56,321
無形固定資産合計	143,201	159,218
投資その他の資産		
投資有価証券	22,237	4,470,258
関係会社株式	70,339	70,339
長期前払費用	44,430	43,184
敷金及び保証金	599,705	651,318
建設協力金	295,013	307,601
保険積立金	11,460	11,460
繰延税金資産	445,076	481,761
その他	462,469	852,063
貸倒引当金	-	△7
投資その他の資産合計	1,950,732	6,887,982
固定資産合計	10,695,397	16,571,543
資産合計	19,284,531	23,160,387

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	729,482	656,234
1年内返済予定の長期借入金	48,000	506,316
未払金	682,512	549,020
未払法人税等	1,008,874	1,002,219
未払費用	355,059	289,834
リース債務	22,242	25,294
賞与引当金	70,479	293,646
契約負債	277,011	325,029
その他	161,438	45,673
流動負債合計	3,355,100	3,693,269
固定負債		
長期借入金	64,000	1,069,684
退職給付引当金	493,793	545,599
役員退職慰労引当金	288,243	291,612
リース債務	272,770	288,615
資産除去債務	339,767	372,519
その他	4,043	11,387
固定負債合計	1,462,617	2,579,417
負債合計	4,817,718	6,272,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,347,557	1,347,557
資本剰余金	1,049,019	1,049,019
利益剰余金	14,231,454	16,519,628
自己株式	△2,164,590	△2,164,825
株主資本合計	14,463,440	16,751,379
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,371	136,321
評価・換算差額等合計	3,371	136,321
純資産合計	14,466,812	16,887,701
負債純資産合計	19,284,531	23,160,387

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年7月1日 至2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年7月1日 至2025年3月31日)
売上高	15,109,301	17,242,026
売上原価	7,182,825	8,202,404
売上総利益	7,926,476	9,039,621
販売費及び一般管理費	3,533,625	3,669,443
営業利益	4,392,851	5,370,178
営業外収益		
受取利息	1,649	4,551
受取配当金	228	245
為替差益	-	20,745
受取手数料	3,826	1,721
その他	2,200	6,798
営業外収益合計	7,904	34,061
営業外費用		
支払利息	262	3,182
為替差損	8,517	-
その他	27	43,463
営業外費用合計	8,807	46,645
経常利益	4,391,948	5,357,594
特別利益		
固定資産売却益	1,181	2,236
特別利益合計	1,181	2,236
特別損失		
固定資産除売却損	12,057	106
特別損失合計	12,057	106
税引前四半期純利益	4,381,071	5,359,724
法人税、住民税及び事業税	1,488,941	1,794,162
法人税等調整額	△84,207	△94,618
法人税等合計	1,404,734	1,699,544
四半期純利益	2,976,337	3,660,180

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書 計上額
	キーパー製品等 関連事業	キーパーLABO 運営事業	計		
売上高					
札幌営業所	305,176	—	305,176	—	305,176
仙台営業所	749,729	—	749,729	—	749,729
東京営業所	1,391,868	—	1,391,868	—	1,391,868
横浜営業所	692,100	—	692,100	—	692,100
名古屋営業所	1,433,147	—	1,433,147	—	1,433,147
大阪営業所	761,272	—	761,272	—	761,272
広島営業所	673,051	—	673,051	—	673,051
福岡営業所	891,238	—	891,238	—	891,238
東日本	—	4,177,999	4,177,999	—	4,177,999
西日本	—	4,033,717	4,033,717	—	4,033,717
顧客との契約から生 じる収益	6,897,584	8,211,717	15,109,301	—	15,109,301
外部顧客への売上高	6,897,584	8,211,717	15,109,301	—	15,109,301
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,110,078	—	1,110,078	△1,110,078	—
計	8,007,662	8,211,717	16,219,380	△1,110,078	15,109,301
セグメント利益	2,712,789	1,680,062	4,392,851	—	4,392,851

(注) セグメント間の内部売上高は、キーパー製品等関連事業からキーパーLABO運営事業に対するものです。

当第3四半期累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書 計上額
	キーパー製品等 関連事業	キーパーLABO 運営事業	計		
売上高					
札幌営業所	389,742	—	389,742	—	389,742
仙台営業所	847,524	—	847,524	—	847,524
東京営業所	1,740,353	—	1,740,353	—	1,740,353
横浜営業所	726,998	—	726,998	—	726,998
名古屋営業所	1,633,890	—	1,633,890	—	1,633,890
大阪営業所	805,202	—	805,202	—	805,202
広島営業所	754,994	—	754,994	—	754,994
福岡営業所	985,946	—	985,946	—	985,946
東日本	—	4,665,133	4,665,133	—	4,665,133
西日本	—	4,692,241	4,692,241	—	4,692,241
顧客との契約から生 じる収益	7,884,651	9,357,374	17,242,026	—	17,242,026
外部顧客への売上高	7,884,651	9,357,374	17,242,026	—	17,242,026
セグメント間の内部 売上高又は振替高	386,427	—	386,427	△386,427	—
計	8,271,078	9,357,374	17,628,453	△386,427	17,242,026
セグメント利益	3,316,962	2,053,215	5,370,178	—	5,370,178

(注) セグメント間の内部売上高は、キーパー製品等関連事業からキーパーLABO運営事業に対するものです。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	308,990千円	400,110千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。